



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：2022年2月1日（第88号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会

事務局 TEL（88）6639 FAX（88）3231

宇治田原町の企業に勤めて

村林利高（エコパートナーシップうじたわら運営委員、須河車体株式会社）

私が勤める須河車体株式会社が、宇治田原町郷之口馬廻りに移転してからもうすぐ35年になります。昨年7月には本社機能を立川の役場横に移転いたしました。新本社工場では主にボトルカー（清涼飲料水運搬車）をはじめとする特殊用途トラックの設計・開発・製造・販売を行っています。

会社全体で宇治田原町在住の従業員は、外国人技能実習生を合わせると30名以上になります。私自身も就職を機に宇治田原町に転入し南区に3年ほど住まわせていただき、三社祭にもご奉仕させていただきました。残念ながらコロナ禍により2年連続で居祭となりましたが、皆で自然の恵みに感謝する祭は大好きです。早く以前のように勇壮な御神輿をはじめとするお祭りを見たいと願っています。



環境問題に関しては、宇治田原町内でも先進的な行く取り組みをされている企業様が多々あるかと思いますが、当社も微力ながら出来ることから取り組んでいます。再生可能エネルギーについては2013年から、郷之口の前本社工場において太陽光発電設備を導入いたしました。皆さんがイメージされる通り工場の屋根はノコギリの刃のようにギザギザ形状になっています。垂直な面は北を向いて採光用の窓があり、反対側の斜めの面は南を向いている場合が多く、太陽の方を向いていて、ソーラーパネルを設置するには最適な場所と言われています。規模は違いますが、新本社工場にも太陽光発電設備を設置しております。



須河車体郷之口工場屋根の太陽光パネル

宇治田原町の魅力発見

工場を建てるにあたり、多くの野生生物達の住んでいる場所にお邪魔している都合上、郷之口の前本社工場では、事業を行う上で困った事もありました。鳩や野鳥の糞により製品や設備が汚れるフン害や、事務所の天井裏で暴れるアライグマを捕獲したこともありました。駐車場の柵に鹿が引っ掛かり、身動きがとれなくなった際には猟友会にお世話になった事もありました。



先日観測された、部分月食はすばらしい天体ショーでした。新本社工場事務所二階の窓から、残業の手を止めて思わず見入ってしまいましたが、工場内の街灯が明るすぎて少し残念でした。天体ショーは他にもスーパームーンやISS(国際宇宙ステーション)の天頂通過の時、西ノ山展望台から眺めたりしました。その場に居合わせた面識の無い方々と暗闇の中で語らう

のも楽しみのひとつで、灯りが無い事のありがたさを痛感した瞬間です。

「エコパートナーシップうじたわら」の運営委員を拝命する以前にも、同会主催のハイキングなどのイベントに参加させていただきました。阪本先生の案内で宇治田原町の自然や名所を巡るうちに多くの隠れた魅力に気がつきました。一日も早くコロナ禍が収束して色々なイベントが再開され、もっと多くの町内外の人にその魅力を知って欲しいと思っています。

これら宇治田原町が持つ資源を最大限活用し、もっと自然を満喫できる取り組みができればすばらしい事だと思います。自然を壊すのも人ですが、守り育てるのも人だと思います。会社はもちろんですが、私自身も「エコパートナーシップうじたわら」の活動を通じて、未来に向けて持続可能な取り組みを続けて参りたいと思います。

これが野生のエノキタケ？

運営委員の岩瀬剛二氏が町内で天然のエノキタケ（写真1）を発見しました。

スーパーで売られているエノキタケは白い細長いもの（写真2）ですが、天然のものはカサが茶色く、柄は茶色～黒っぽく、細かい毛でおおわれビロード状。カサも大きくしっかりしています。

野外では寒い時期に広葉樹の枯れ木などから発生しますが、瓶などの容器に入れた菌床で栽培され、きのこ（子実体）が発生するときに容器の口を長い筒状の紙で覆うことで細長くします。栽培エノキが白いのは、もともと白い品種を使い、光が当たる量を少なくしているためです。一方で、最近では先祖返りのような茶色い品種も売られています。

なお、野外では似ている毒キノコもあるため、安易に食べないようにしましょう。



写真1：野生のエノキタケ

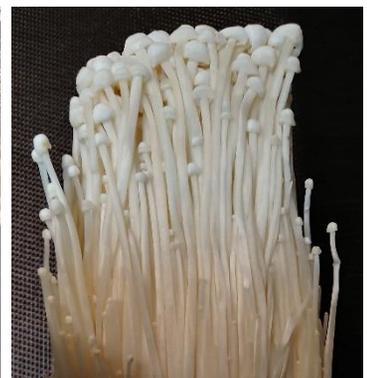


写真2：栽培エノキタケ

お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局（宇治田原町役場 建設環境課内）

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字立川小字坂口 18-1

TEL 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231 Eメール：junkan@town.ujitawara.lg.jp

会報のバックナンバーをカラーでご覧いただけます

宇治田原町役場ホームページ「トップ」⇒「環境衛生」⇒「エコパートナーシップうじたわら」

茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原